

2023年7月

野村アセットマネジメント株式会社

つみたてNISAを通じて投資することが 資産形成に資する理由について

野村スリーゼロ先進国株式投信

当ファンドは、先進国の株式市場の動向を示す指数の1つであるMSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行なうものです。MSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、リスクを抑えながら世界的な経済成長の果実を取り込むことができるものと考えております。

野村つみたて日本株投信

当ファンドは、わが国の株式市場全体の動向を示す指数の1つである日経平均株価と連動する投資成果を目指して運用を行ない、つみたて投資による投資家の中長期の資産形成に資するためのファンドです。日経平均株価に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、わが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村つみたて外国株投信

当ファンドは、新興国を含む世界の株式市場の動向を示す指数の1つであるMSCI ACWI指数（除く日本、配当込み、円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ない、つみたて投資による投資家の中長期の資産形成に資するためのファンドです。MSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）およびMSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み・円換算ベース）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、新興国を含む世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村6資産均等バランス

当ファンドは、国内および外国の各債券、国内および外国の各株式、国内および外国の各不動産投資信託証券（REIT）に幅広く分散投資を行ない、つみたて投資による投資家の中長期の資産形成に資するためのファンドです。投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、安定的に世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・日経225

当ファンドは、わが国の株式市場全体の動向を示す指数の1つである日経平均株価と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。日経平均株価に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、わが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・TOPIX

当ファンドは、わが国の株式市場全体の動向を示す指数の1つである東証株価指数（TOPIX）と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。東証株価指数（TOPIX）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、わが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・JPX日経400

当ファンドは、わが国の株式市場全体の動向を示す指数の1つであるJPX日経インデックス400と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。JPX日経インデックス400に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、わが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・外国株式

当ファンドは、先進国の株式市場の動向を示す指数の1つであるMSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行なうものです。MSCI-KOKUSAI指数（円換算ベース・為替ヘッジなし）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、リスクを抑えながら世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・外国株式・為替ヘッジ型

当ファンドは、外国の株式市場の動向を示す為替ヘッジありの指数の1つであるMSCI-KOKUSAI指数（円ベース・為替ヘッジあり）と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。MSCI-KOKUSAI指数（円ベース・為替ヘッジあり）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、為替リスクを抑えながら世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・新興国株式

当ファンドは、新興国の株式市場の動向を示す指数の1つであるMSCI Emerging Markets Index（配当込み・円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行なうものです。MSCI Emerging Markets Index（配当込み・円換算ベース）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、新興国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・海外5資産バランス

当ファンドは、新興国を含む海外の株式、債券、REITに幅広く分散投資を行なうものです。投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・内外7資産バランス・為替ヘッジ型

当ファンドは、為替リスクをヘッジしながら内外の株式、債券、REITに幅広く分散投資を行なうものです。投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、為替リスクを抑えながら世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・米国株式配当貴族

当ファンドは、S&P 500配当貴族指数（配当込み・円換算ベース）と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。S&P 500配当貴族指数は、米国の株式市場全体の動向を示す指数の1つであるS&P 500指数の構成銘柄のうち25年以上連続で増配している銘柄を対象とする指数です。S&P 500配当貴族指数に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、米国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村インデックスファンド・米国株式配当貴族・為替ヘッジ型

当ファンドは、為替ヘッジありの指数の1つであるS&P 500配当貴族指数（配当込み・円ヘッジ）と連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。S&P 500配当貴族指数は、米国の株式市場全体の動向を示す指数の1つであるS&P 500指数の構成銘柄のうち25年以上連続で増配している銘柄を対象とする指数です。S&P 500配当貴族指数に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、為替リスクを抑えながら米国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

のむらっぴ・ファンド（積極型）

当ファンドは、投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用して国内株式、国内債券、外国株式、外国債券、世界各国（日本を含む）のREITに幅広く分散投資を行なうものです。各資産への投資配分比率の決定にあたっては投資助言会社である野村証券株式会社が独自に開発したモデルを用いて、各資産の期待リターンや推定リスク、各資産間の相関係数等をもとに最適化した結果を踏まえ決定します。投資配分比率は定期的な見直しに加えて、市場見通しの変化等によっては適宜リバランスを行います。また投資配分比率を変更することで、リスク水準をコントロールした運用を行います。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、「積極型」を選択された投資家の許容できるリスク水準を維持しながら世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

世界6資産分散ファンド（愛称）コアシックス

当ファンドは、国内及び外国（新興国を含みます。）の各株式、国内及び外国（新興国を含みます。）の各債券に幅広く分散投資を行なうものです。投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、新興国を含めた世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

野村資産設計ファンド（DC・つみたてNISA）2030/2040/2050/2060

（愛称）未来時計 DC・つみたてNISA 2030/2040/2050/2060

当ファンドは、インデックスの動きに連動する投資成果を目指すマザーファンドへの投資を通じて実質的に国内及び外国（新興国を含みます。）の各株式、国内及び外国（新興国を含みます。）の各債券、国内及び外国の各REITに幅広く分散投資を行なうものです。

2030年（および2040年、2050年、2060年）6月の決算日の翌日を安定運用開始時期とし、安定運用開始時期に近づくにしたがって、定期的に基本投資割合を変更し、株式への実質投資割合を徐々に減らし債券への実質投資割合を徐々に増やすことで、リスクを徐々に減らすことを基本とします。なお、基本投資割合の最終決定は、家計や市場の構造変化等を考慮した上で行ないます。

また、安定運用開始時期以降は、各月末時点において、基準価額が委託会社の定める下値基準値を下回る場合、一定期間、親投資信託証券を通じて投資する各資産への実質的なエクスポージャーを引き下げ、短期有価証券等へ投資する運用を行ないます。

投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、安定運用開始時期を目標とした財産形成に向けて、リスクを調整しながら新興国を含めた世界的な経済成長の果実を取り込むことができるものと考えております。

はじめてのNISA・日本株式インデックス（日経225）

当ファンドは、わが国の金融商品取引所に上場されている株式のうち日経平均株価に採用されている銘柄を実質的な主要投資対象とし、日経平均株価の動きに連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。日経平均株価に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、わが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

「野村インデックスファンド・日経225」や「野村つみたて日本株投信」とは当社及び販売会社によるサービス・役務等が異なる商品設計となっているため、お客様のニーズに応じて選択して頂くことを想定しております。

はじめてのNISA・日本株式インデックス（TOPIX）

当ファンドは、わが国の株式を実質的な主要投資対象とし、東証株価指数（TOPIX）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。東証株価指数（TOPIX）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、わが国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

「野村インデックスファンド・TOPIX」とは当社及び販売会社によるサービス・役務等が異なる商品設計となっているため、お客様のニーズに応じて選択して頂くことを想定しております。

はじめてのNISA・米国株式インデックス（S&P500）

当ファンドは、外国の株式を実質的な主要投資対象とし、S&P 500[®]（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行なうものです。S&P 500[®]（配当込み、円換算ベース）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、米国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております

はじめてのNISA・全世界株式インデックス（オール・カントリー）

当ファンドは、外国の株式（新興国の株式を含みます。）およびわが国の株式を実質的な主要投資対象とし、MSCI ACWI（配当込み、円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行なうものです。投資対象市場の代表的なインデックスに対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、新興国を含めた世界的な経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

はじめてのNISA・新興国株式インデックス

当ファンドは、新興国の株式を実質的な主要投資対象とし、MSCI Emerging Markets Index（配当込み・円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行なうものです。MSCI Emerging Markets Index（配当込み・円換算ベース）に対してインデックス運用を行なうマザーファンドを活用し、低コストでご提供しております。当ファンドを定期的に継続して取得することにより、新興国の経済成長の果実を得ることができるものと考えております。

「野村インデックスファンド・新興国株式」とは当社及び販売会社によるサービス・役務等が異なる商品設計となっているため、お客様のニーズに応じて選択して頂くことを想定しております。

「当社のインデックス運用について」は別添のPDFファイルをご覧ください。

以上

※各ファンドのご紹介文における低コストについて

金融庁 HP「つみたて NISA の概要 (<https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/about/tsumitate/overview/index.html>)」

、投資対象商品より信託報酬は一定水準以下となるよう定められております。

詳細は上記、金融庁 HP をご確認ください。

各ファンドが対象とするインデックスの著作権等について

- 日経平均株価（日経225）及び日経平均トータルリターン・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。日本経済新聞社は本商品を保証するものではなく、本商品について一切の責任を負いません。
- 東証株価指数（TOPIX）、東証REIT指数（配当込み）の指数値及び東証株価指数（TOPIX）、東証REIT指数（配当込み）に係る標章又は商標は、株式会社 J P X 総研又は株式会社 J P X 総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数（TOPIX）、東証REIT指数（配当込み）に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数（TOPIX）、東証REIT指数（配当込み）に係る標章又は商標に関するすべての権利は J P X が有します。J P X は、東証株価指数（TOPIX）、東証REIT指数（配当込み）の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません。
- 「J P X 日経インデックス400」は、株式会社 J P X 総研（以下「J P X 総研」という。）及び株式会社日本経済新聞社（以下「日経」という。）によって独自に開発された手法によって算出される著作物であり、J P X 総研及び日経は、「J P X 日経インデックス400」自体及び「J P X 日経インデックス400」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。J P X 総研及び日経は、「J P X 日経インデックス400」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。本商品は、投資信託委託業者等の責任のもとで運用されるものであり、J P X 総研及び日経は、その運用及び本商品の取引に関して、一切の責任を負いません。
- 「MSCI-KOKUSAI指数」、「MSCI ACWI（除く日本、配当込み、ドルベース）」、「MSCI エマージング・マーケット・インデックス」は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「S&P 500[®]」はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJ」）の商品であり、これの使用ライセンスが野村アセットマネジメント株式会社に付与されています。S&P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S&P」）の登録商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJに付与されており、野村アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500[®]のいかなる過誤、漏漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- 「S&P 500 Dividend Aristocrats Index」（S&P 500配当貴族指数）はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJ」）の商品であり、これを利用するライセンスが野村アセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが野村アセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJ、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P 500 Dividend Aristocrats Indexの誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。
- NOMURA-BPI 総合の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）、FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLC が有しています。
- JP モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス－エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスは、ジェー・ピー・モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー（以下、「インデックス・スポンサー」といいます。）に帰属します。インデックス・スポンサーは、本インデックスを参照する証券、金融関連商品又は取引（以下各々「商品」といいます。）を、賛助し、支持し、又はその他の方法で推奨するものではありません。本書に含まれる商品に関する情報は、その提供のみを目的としたものであり、商品の購入若しくは販売を目的とした募集・勧誘を行なうものではありません。本インデックスの情報源及びこれに含まれるデータ若しくはその他の情報は信頼できると思われるものですが、インデックス・スポンサーはその完全性及び正確性を保証するものではありません。インデックス・スポンサーは、いかなる商品への投資の妥当性について、明示黙示を問わず、何らの表明又は保証をするものではありません。インデックス・スポンサーは、いかなる商品の管理、マーケティング又は取引に関して、何らの責任又は義務を負いません。本インデックスに関する追加の情報については、www.morganmarkets.com をご覧ください。当情報の著作権は、ジェー・ピー・モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属します。
- S&P先進国REIT指数はスタンダード&プアーズ ファイナンシャル サービスズ エル エル シーの所有する登録商標であり、野村アセットマネジメントに対して利用許諾が与えられています。スタンダード&プアーズは本商品を推奨・支持・販売・促進等するものではなく、また本商品に対する投資適格性に関しいかなる意思表示等を行なうものではありません。